STANDARD
Radio Communications

業務用携帯型無線機
デジタル/アナログ デュアルモード簡易無線機

VX-D591UCAT

DCR 3B Digital Convenience Radio

Dの時代を切り拓く

2022年の簡易無線（Convenience Radio）のデジタル化に向け、スタンダードが投入するデジタル簡易無線機、ファーストモデル。デジタルとアナログをつなぐ楔（くさび）となるデュアルモード簡易無線機です。

- ●デジタル波65ch、アナログ波35chを搭載した新時代のデュアルモード簡易無線機
- ●デジタルならではのクリアな音声
- ●聞きやすいパワーあふれるオーディオ出力700mW
- ●32,767通りもの秘話キーを搭載
- ●充電池・アンテナを外しても防水性能を保つ超気密性（IP×7*）、防塵性（IP5×*）
- ●多くのチャネルをすばやく使いこなせるロータリースイッチ
- ●デジタルの高速演算処理をしながら低消費電流を実現

＊：IEC（国際電気基準会議）に基づく、防塵及び防水に関する保護構造を表すコード。IPに続く最初の数字は防塵の等級(5=動作に影響をおよぼす以上の粉塵が内部に入らないもの）を表し、次の数字は防水の等級(7=定められた条件で水中に没しても動作に影響をおよぼさない）を表す。定められた条件とは、圧力を加えない真水・静水に水深1mの位置で30分間没することを示す。

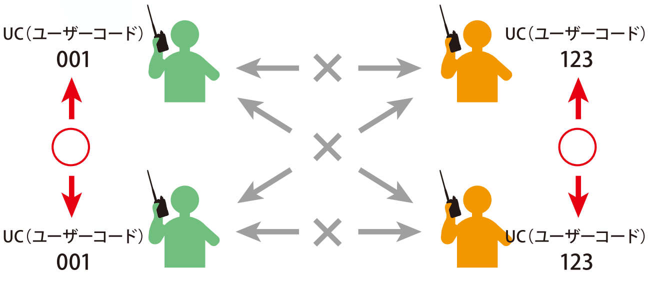
400MHz帯デジタル65chとアナログ35chを備えたデュアルモード簡易無線機

現行のアナログ用周波数35チャネルに加え、新たな規格であるデジタル用周波数65チャネルのあわせて100チャネルを搭載しました。現在アナログ波を使用中の現場においても、ツマミもしくはボタンによる選局だけでアナログ-デジタルの切り替えができ、スムーズに運用できます。両モード併用だけでなく、アナログのみ、デジタルのみという選択も可能。アナログは使い勝手を考えて一斉呼び出し、デジタルはその特性を活かしてグループ、個別呼び出しにも対応しています。VX-D591が多彩な連絡網の構築を可能にしました。

＊この無線機は、免許局としての認証になります。登録局としては使用できません。
＊アナログチャネルは、平成34年11月30日をもって使用できなくなりますので、ご注意ください。

ARIB規格に準拠したデジタル通信モード「ユーザーコード通信」に対応

ARIB（社団法人電波産業会）の定める標準規格に準拠したデジタル通信モード「ユーザーコード通信」に対応しています。ユーザーの利便性を図るための互換性を示すコードを内蔵していますので、「000～511」までのコードを他の機種とあわせれば、お互いのデジタルモードで通信が可能となります。本機は種別コード「3B」の表示があるデジタル簡易無線機と互換性を有します。同じユーザーコードを設定すれば、簡易的なグループ通信が可能です。



32,767通りの秘話キーが使えるデジタルならではの高度秘話通信機能

デジタルモードで使用すれば、32,767通りもの秘話キーによって大事な通信を傍受されることを防ぎます。ユーザーコード通信、個別通信での運用時に利用できます。

スタンダードが誇る超気密構造 他を圧倒する防水・防塵性

文字通りに他を圧倒する防塵・防水性能を実現しているVX-D591。IECによる防塵・防水規格のIP57に準拠しているのはもちろん、さらにバッテリーやアンテナをはずした状態でもこの性能は保持されます。同じIP57相当の無線機と比べて一段と保護性能が高いと言えます。警備や工事現場など、屋外使用時の雨による水濡れの心配のある場所や、製粉工場や化学工場など粉粒体を扱う場所において、ここまで満足してご使用いただける無線機はないでしょう。

音声を伝える無線機だから、音にはしっかりこだわっています

気密構造を追求した無線機は、どうしても音がこもってしまう。これは今までの常識でもありました。しかし、これを解決したのがスタンダード。ヌケのいいクリアな音は、比べていただければ明らかです。音声出力のピークを700mWまで持ち上げ、騒音下でもパワーあふれるダイナミックな音声を再現します。

●前面の液晶画面と4つのキーには、バックライトを装備し、暗所や薄暮の中での作業をサポートします。

●各種設定のうち、多くは無線機本体の操作だけで行えるようにしました。現場単位で使いやすい設定に、その場で変更できます。

●防水型単3乾電池ケースも用意、充実したオプション群。

●誤操作を防止するキーロック機能。前面のキーひとつで設定、解除も簡単操作

操作性を重視したロータリースイッチを採用

アナログとデジタルをあわせて100chあるなか、すばやく快適に選局できるのが、ロータリースイッチです。ボタンをひとつひとつ押しながら選局するよりも、操作性の上では格段の差があります。その他各種の設定もボタンとロータリースイッチの組み合わせで容易にできるようになっています。

こんなところにもスタンダードのこだわりが

●デジタル5W送信でも、わずか1.8Aの低消費電流設計。バッテリー容量に頼らず、省電力技術でバッテリーを長持ちさせます。

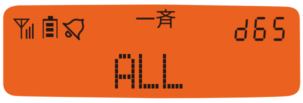
リチウムイオン電池	デジタル	アナログ
FNB-V86LI	約6.5時間	約7時間
FNB-V87LI	約11時間	約12時間
アルカリ乾電池		
FBA-34	約7.5時間	約8時間

※電池持続時間は「送信5:受信5:待ち受け90」の測定条件になります。周囲の温度により使用できる時間が異なることがあります。(特に寒冷地では使用時間が短くなります。)

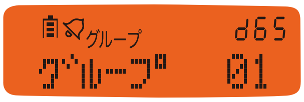
●欧州連合(EU)で2006年7月に施行されたコンピュータ、通信機器、家電製品などにおける有害な特定化学物質の使用を禁止した「RoHS指令」に対応。

●緊急を報知するエマージェンシーボタンを装備。デジタル運用の場合には、緊急を知らせる個別の番号を相手局に送出することも可能です。インジケータは輝度の高い白色の発光で点滅し、ボタン押下後は数秒間自動送信して状況を伝えます。

●カタカナ・英字が最大12文字表記可能なドットマトリクス液晶画面

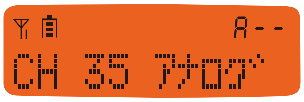


■一斉呼び出し画面



■グループ呼び出し画面

■秘話モード



■アナログチャンネル使用時

デジタル/アナログ デュアルモード簡易無線機

VX-D591UCAT

[標準構成品]アンテナ、ベルトクリップ

※上記写真はFNB-V86LI装着時

デジタル/アナログ デュアルモード簡易無線機

VX-D591UCAT

DCR 3B Digital Convenience Radio

定　格

一般

送受信周波数	アナログチャネル(12.5kHz間隔、35波) 465.0375～465.1500MHz 468.5500～468.8500MHz デジタルチャネル(6.25kHz間隔、65波) 467.0000～467.4000MHz
電波型式	F3E(アナログ)、F1E(デジタル)
電池持続時間	FNB-V86LI…デジタル約6.5時間、アナログ約7時間 FNB-V87LI…デジタル約11時間、アナログ約12時間 (送信5、受信5、待受90の繰り返し)
電源電圧	DC7.4V±10%
消費電流	DC7.4V･･･送信時:約1.8A(デジタル) 受信待ち受け時:約80mA(デジタル) 受信定格出力時:約350mA(デジタル)
本体寸法	高さ97mm、幅56mm、奥行き38mm (FNB-V86LI装着時、突起部を含まず)
重量	約310g(FNB-V86LI、ベルトクリップ、アンテナを含む)

送信部

空中線電力	5W/1W(+20%、−50&以内)
変調方式	4値FSK(デジタル) 可変リアクタンス周波数変調(アナログ)
占有周波数帯域幅	5.8kHz以下(デジタル)、8.5kHz以下(アナログ)
最大周波数偏移	±1324Hz以内(デジタル)、±2.5kHz以内(アナログ)

受信部

受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信感度	−8dBu以下(12dB SINAD)(アナログ) −2dB(BER 1×10^{-2})(デジタル)
選択度	6.25kHz 42dB以上(デジタル) 12.5kHz 65dB以上(アナログ)
低周波出力	0.7W以上(10%歪時)
副次的に発する電波等の強度	4nW以下

■認証

機器の型式	認証番号	認証取得の年月日
デジタル	001SVAA1001	平成20年10月6日
アナログ	001TYAA1180	平成20年10月6日

※機器の認証番号は、変更になる場合があります。開局申請に必要となる番号ですので、申請時には必ず、(株)スタンダードまたはお買い上げの販売店にご確認ください。

オプション

小型スピーカーマイク
EK-404-581
握りやすい小型のスピーカーマイク。
2.5φイヤホンジャック。

スピーカーマイク
MH-66A7A
本体と同じ防水仕様スピーカーマイク。
3.5φイヤホンジャック。

タイピンマイク＆イヤホン
EK-505W
マイクは胸元に。イヤホンは脱落防止の耳掛け式。

イヤホンマイク
EM-200A7A
イヤピースが耳の中の音を集めてマイクとしてはたらきます。
騒音を低下させ、クリアな音になります。

イヤホン接続ケーブル
CT-101
外部接続アダプタCN-8Aを介してイヤホンを接続します。

咽喉マイク＆イヤホン
EM-01-581
のどの振動を拾って音声に変えるマイク。周囲の騒音が激しい場所での使用に適しています。イヤホンは耳掛け式。

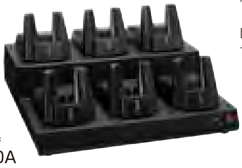
外部接続アダプタ
CN-8A
イヤホン接続ケーブルCT-101を介してイヤホンを接続します。

標準型リチウムイオン充電池(容量1150mAh)
FNB-V86LI
継ぎ足し充電可能なリチウムイオン充電池パック。

大容量リチウムイオン充電池(容量2000mAh)
FNB-V87LI
大容量リチウムイオン充電池パック。

急速充電器
VAC-581
FNB-V86LIを約3時間、FNB-V87LIを約4時間で充電。充電池は単体/無線機装着時どちらでも充電可能。

単3アルカリ乾電池ケース
FBA-34
単3アルカリ乾電池6本用の電池ケース。
＊キャリングケースLCC-581は使用できません。



6連急速充電器
VAC-6200A
FNB-V86LI、FNB-V87LIを6個同時に急速充電。充電池は単体/無線機装着時どちらでも充電可能。

キャリングケース
LCC-D591
本体の保護のためにも。
肩掛けストラップ付き。

■簡易無線局のデジタル化について

平成19年法律第136号「放送法等の一部を改正する法律」にて創設された無線局の運用者の変更制度の導入にともない、電波法施行規則の一部が改正されました。これにより、アナログ式簡易無線局の一部は平成34年11月末日をもって、運用期限の終了を迎えます(根拠法:電波法施行規則第13条関係告示の条件、電波法設備規則(附則))。簡易無線局を引き続き利用される方は、当該期日までにデジタル式の簡易無線局に変更することが必要となります。350MHz帯の小エリア無線局、460MHz帯の簡易無線局が上記に該当します。(平成20年11月現在)

安全に関するご注意	●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、感電などの原因となります。

株式会社バーテックススタンダードは、有限責任中間法人JBRCに加盟し小型充電式電池のリサイクルを実施しています。ホームページ(http://www.jbrc.com)

●無線機を車で使用する場合には、安全のため、車の走行中に運転者は、操作をしないでください。必ず安全な場所に停車させて操作を行なってください。●「保証書」は、記入事項をご確認のうえ、大切に保管してください。

●製品に関するお問い合わせは、最寄りの販売店または(株)スタンダードの営業所まで、どうぞ。

STANDARD Radio Communications

株式会社スタンダード　http://www.standard-comm.co.jp/
〒153-8645　東京都目黒区中目黒4-8-8　Tel.03-3719-2231

札幌営業所	〒060-0032	札幌市中央区北2条東7-82	☎011-231-5000
仙台営業所	〒982-0011	仙台市太白区長町3-7-13	☎022-308-3466
東京ビジネス営業所	〒153-8645	東京都目黒区中目黒4-8-8	☎03-3719-2171
名古屋ビジネス営業所	〒465-0093	名古屋市名東区一社3-127	☎052-702-8521
大阪ビジネス営業所	〒564-0052	大阪府吹田市広芝町5-3	☎06-6337-6501
広島営業所	〒730-0003	広島市中区白島九軒町21-15	☎082-222-5169
福岡営業所	〒812-0014	福岡市博多区比恵町4-8	☎092-441-9121
開発東京営業所	〒153-8645	東京都目黒区中目黒4-8-8	☎03-3719-2002
開発大阪営業所	〒564-0052	大阪府吹田市広芝町5-3	☎06-6337-6578

●製品の仕様・外観等は改良のため予告なく変更することがあります。●印刷の関係上、製品の色等は実際のものと多少異なることがあります。●カタログの記載内容は、2008年12月現在のものです。

〔製造元:バーテックススタンダード〕

Q8015NV